

おくりもの

阿南市へ

●タオル200枚

(株)ぎょうせい様から台風11号被害への支援物資として

吉井小学校へ

●体育用ウレタンマット

吉井町 海山家隆様から

加茂谷中学校へ

●金20万円

シティ・ハウジング(株)代表取締役 松田比呂紀様から台風11号被害への義援金として

阿南市社会福祉協議会へ

●金一封

羽ノ浦町商工会青年部様からチャリティーゴルフ大会におけるチャリティー募金を社会福祉事業運営基金として

以上、ご寄贈いただきましたありがとうございます。

第24回阿南市活竹祭 出店者を募集します

日時 11月28日(土)・29日(日)

午前9時～午後3時頃

場所 JAアグリあなん駐車場

出店条件 出店は阿南市内の団体とし、出店物は阿南市の特産品を主とすること。

※出店希望に添えない場合も

ありますのでご了承ください。

申込期限 10月13日(火)

申込方法 電話で実行委員会事務局にご連絡ください。申込用紙を送付いたします。

※くわしくはお問い合わせください。

申込み・問い合わせは 阿南市活竹祭実行委員会事務局

(商工観光労政課内) ☎22-3290) へ

国民年金保険料

「5年の後納制度」開始

過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することで将来の年金額を増やすことができる「後納制度」が、平成27年10月1日から3年間の限りの特例として開始されます。なお、老齢基礎年金を受給している方などは、後納制度の利用はできません。

後納制度を利用するには、申込みが必要です。くわしくは「国民年金保険料専用ダイヤル」(☎0570-1011-050) またはお近くの年金事務所(☎088-652-1151)へお問い合わせください。

市長通信

お元気ですか



阿南市長 岩浅嘉仁

朗朗たる 白秋の太鼓

秋は一年がゆっくりと熟していく、文化の季節です。先日、コスモホール(羽ノ浦町)で、県南で活動する伝統芸能団体が競演する「第2回県南伝能ライブ」を鑑賞しました。丹生谷清流座の「寿一人三番叟」、那賀高校人形浄瑠璃部の「道真返し」、中村園太夫座の「壺坂観音霊験記」、日和佐太鼓創作会の「創作和太鼓」により、私の心は大いに満たされました。



私の同級生である日和佐の江本友昭君が率いる日和佐太鼓のメンバーに、身長186センチの偉丈夫、34歳のアメリカ人、デイビッド・アーンズ君がいました。彼はカリフォルニア出身で、28歳のときJETプログラムで来日。現在、由岐小学

校と木岐小学校で英語指導員として勤務しています。10月1日からは日和佐公民館において、大人英会話教室を指導する予定です。福岡出身の奥さんと、3歳のお嬢さんの

3人で暮らし、充実した人生を過ごしているようです。高校2年生のときに、ロサンゼルスで鼓童(佐渡を拠点とするプロ和太鼓集団)の演奏を見て感動し、太鼓を始めました。

コロンブスがアメリカ大陸を発見したのは1492年。その時日本ではすでに足利義政により銀閣寺が建立されていました。

日本の文化の奥深さと歴史は、アメリカの比ではありませんが、戦後の日本の歴史は村のたたずまいや伝統文化を消し去っていく歴史だったと言っても過言ではありません。

そんな中、若きアメリカ人のデイビッド君が日和佐太鼓に魂を込めている姿は大変感動的で、その上に彼の所作は日本人以上に日本人的でした。アメリカ人の彼に日本人である私たちが忘れてはならない事を身をもって教えられた気がしました。地域の心を豊かにするためには、伝統芸能を見直す事からはじめてはいかがでしょうか。